

# 群を抜く 議員活動量！

## 丸山ほだか 略歴

昭和59年1月10日大阪生まれ  
(32歳)。東京大学経済学部  
卒業後、経済産業省勤務、  
松下政経塾(30期)を経て、  
衆議院議員。

本号では、丸山ほだかさんの目指す  
政策などをお伝えします。



# 丸山ほだか

衆議院議員

## 全議員平均の5倍！

国会での質疑は国会議員の大事な仕事ですが、今国会は夏の参議院選挙の関係で、例年に比べかなり窮屈なスケジュールとなっております。消費税や年金問題、TPP、経済状況など審議すべき案件が山積している中、丸山ほだか氏は、NHKテレビ中継での予算委員会質疑や本会議登壇を含め今年に入って2か月ですでに12回も質疑。最年少男性議員の一人でありながら年間を通じてのその議員活動量は群を抜いており、全議員の年間平均質疑回数5倍以上にも達しています。排他的経済水域における中国不審船の活動規制や、来年度税制の改善などについて安倍総理や麻生財務大臣とのやり取りが、テレビや新聞で多数報道されました。



TVや新聞でも数多く報道される

維新は反対のための反対をする政党ではありません。これまでの政治のようにいたずらに政権の足を引っ張るのではなく、良いものは協力し、問題点は対案を示して変更を迫る、真に国民のためになる審議を重ねていきます。

## 国政アンケート みなさんのご意見をお聞かせ下さい。(S-02)

Q1. 今の国政について、取り組まなければならない課題は何ですか？(3つまでお選びください)

景気対策 雇用対策 中小企業支援 教育問題  
年金問題 福祉支援 地方分権 農水政策  
財政問題 政治・行政改革 外交・防衛 その他

Q2. ご協力していただけるものにチェックをお付けください。(いくつでもお選び頂いてOKです!)

お知り合いの紹介 パンフレットの配布  
ミニ集会の開催 ご自宅などへのポスター掲示  
イベントのお手伝い イベントへの参加 ご寄付

Q3. その他ご自由にご意見をお書きください。(裏面にも書くことができます)

フリガナ	性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
お名前	年代	<input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代 <input type="checkbox"/> 80代
住所		
TEL		
メール		
ご紹介者	(ご紹介者がいらっしゃる場合、ご記入下さい)	

ほだか会に 入会する  
 ※ご入会頂きますと、パンフレット等の情報をお送りさせていただきます。  
 ご協力ありがとうございました。キリトリ線で切ってご投函ください。

# 衆議院議員 丸山ほだか

おおさか維新の会  
政務調査副会長  
国会対策副委員長



衆議院予算委員会にて安倍総理と質疑する丸山ほだか

## 消費税が10%に上がる中、なぜか新聞だけ8%のまま？

来年4月に消費税が10%に上がるタイミングで導入予定の軽減税率についても何度も総理や大臣と質疑。政府案では、酒や外食を除く食料品に加え、何故か新聞だけが税率8%に据え置きとなっています。痛税の緩和と低所得の方への対策が理由とのことですが、新聞以上に生活に必要な電気・ガス・水道・公共性が新聞より高く普及しているNHKの受信料などは10%に上がるのに、新聞だけ8%のままというのは本当におかしな話です。この点何度も問いただきましたが、政権と新聞業界との関係・政治的圧力で盛り込まれたものであり、財務省も苦しい答弁を繰り返すことになりました。安倍政権との癒着の話も出てきていますが、この減税で新聞社は年間200億円も得ることにあります。軽減税率については、その税務の複雑さや対象となる品目の選定に疑問が残ります。それ故、低所得者の方へ給付つき税額控除を導入する方が、通感の緩和や低所得者対策となるはず。

郵便はがき (S-02)

料金受取人払郵便  
泉佐野局承認

598-8790

957

差出有効期限  
平成29年4月30日まで  
(切手不要)

(受取人)  
大阪府泉佐野市上町3-10-15-3F  
衆議院議員  
丸山ほだか事務所行

書き足らないご意見は、こちらにお書きください。

## 泉州経済発展のために

地元泉州や大阪の課題についても、必要なものはどんどん大臣や役所に要請しています。2025年に開催される万博を大阪に誘致することについて、東京に一極集中している経済を西日本でも復活させることが日本の更なる発展に寄与することになると林経産大臣に直接説明。大臣からは菅官房長官と松井知事の面談に連れついで、国の魅力を発揮する絶好の機会として大阪府と連絡を取り合っていくと、前向きな話がされました。



地元議員と役所に要望



地元の皆さんと国会にて

お問合せ先

ニュース泉州19 - 第2号 -

発行元 ニュース泉州19

衆議院議員 丸山ほだか事務所 〒598-0007 大阪府泉佐野市上町3-10-15-3F  
 TEL : 072-486-0300 E-mail : office@h-maruyama.jp  
 FAX : 072-486-0301 HP : http://www.h-maruyama.jp  
 <各お問合せ・お申込みは、こちらまでお気軽にご連絡ください。>